2012年3月期　決算説明会

2012年5月29日

あすか製薬株式会社

2012年3月期　総括

あすか製薬株式会社
代表取締役社長　山口 隆

2012年3月期連結決算の概況

（金額単位：百万円）	2011年3月期	2012年3月期	増減率
売上高	45,849	40,637	△11.4%
営業利益	3,496	935	△73.2%
経常利益	3,661	1,224	△66.6%
特別損失	4,665	497	△89.3%
当期純利益	△790	7	―

総括

- 震災による営業活動の制限の影響を払拭しきれない中で、既発売品の競争激化の影響を受けた結果、売上高は減少した
- 利益面では、人件費および研究開発費等経費の減少はあったが、売上高減少および売上原価率増加の影響により減益となった
- 特別損失の計上ならびに法人税率の変更に伴う繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の増加などにより、当期純利益は7百万円となった

2012年3月期の取り組み　－ 中期経営計画2年目の施策 －

	基本方針		達成状況
1	売上高は43,200百万円、営業利益は740百万円を目指します（連結）	△	利益計画は達成
2	いわき工場を早期に復旧し、製品の安定供給体制を再構築します	○	2011年8月安定供給体制の完全復旧
3	新薬の早期育成を図ります	○	「ノルレボ錠0.75mg」発売 「リピディル錠53.3mg、80mg」発売
4	次期新製品の開発を促進させます	○	計画通りの進捗
5	コスト効率向上への積極的・継続的な取り組みで「収益の向上」を追求し、徹底した改革の実行により一層の筋肉質な構造に転換を進めます	○	販管費を削減

安定供給の再構築

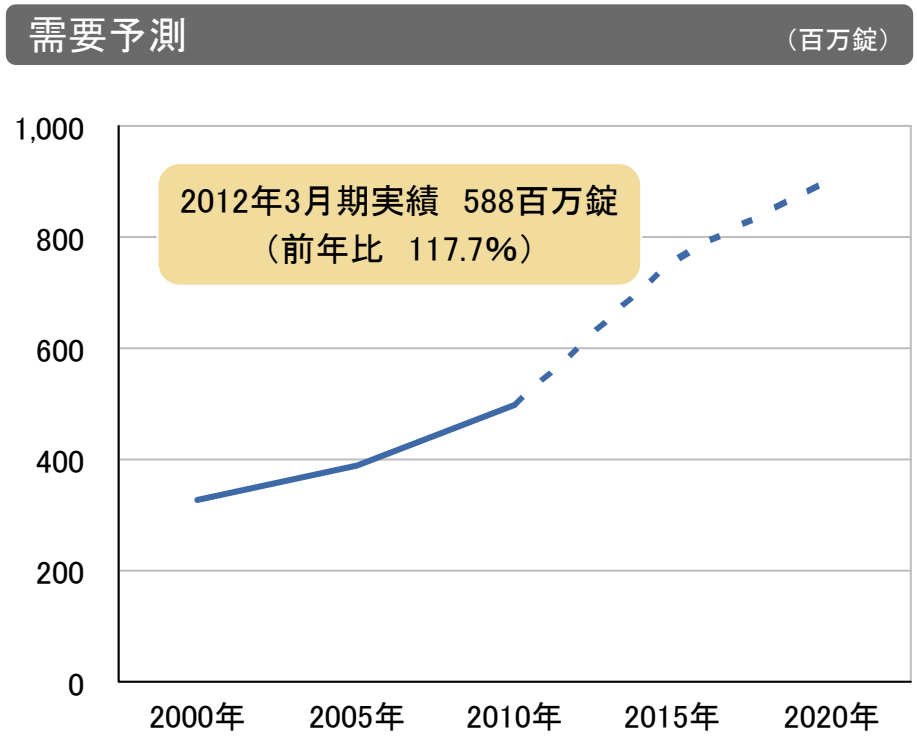
チラーヂンS錠

生産・流通体制の強化

供給責任を全うできる
在庫量の確保

チラーヂン事業室新設

- 生産から供給までの一元的管理
- 適正情報の収集・提供



- 3月末時点の市場シェア率は震災前と同じレベル

新薬の早期育成

緊急避妊剤「ノルレボ錠 0.75mg」(レボノルゲストレル)

啓発活動を通じ、適正使用の浸透を図り、
女性のQOL向上をサポート

- 「緊急避妊法適正使用セミナー」を(社)日本家族計画協会と共催で実施

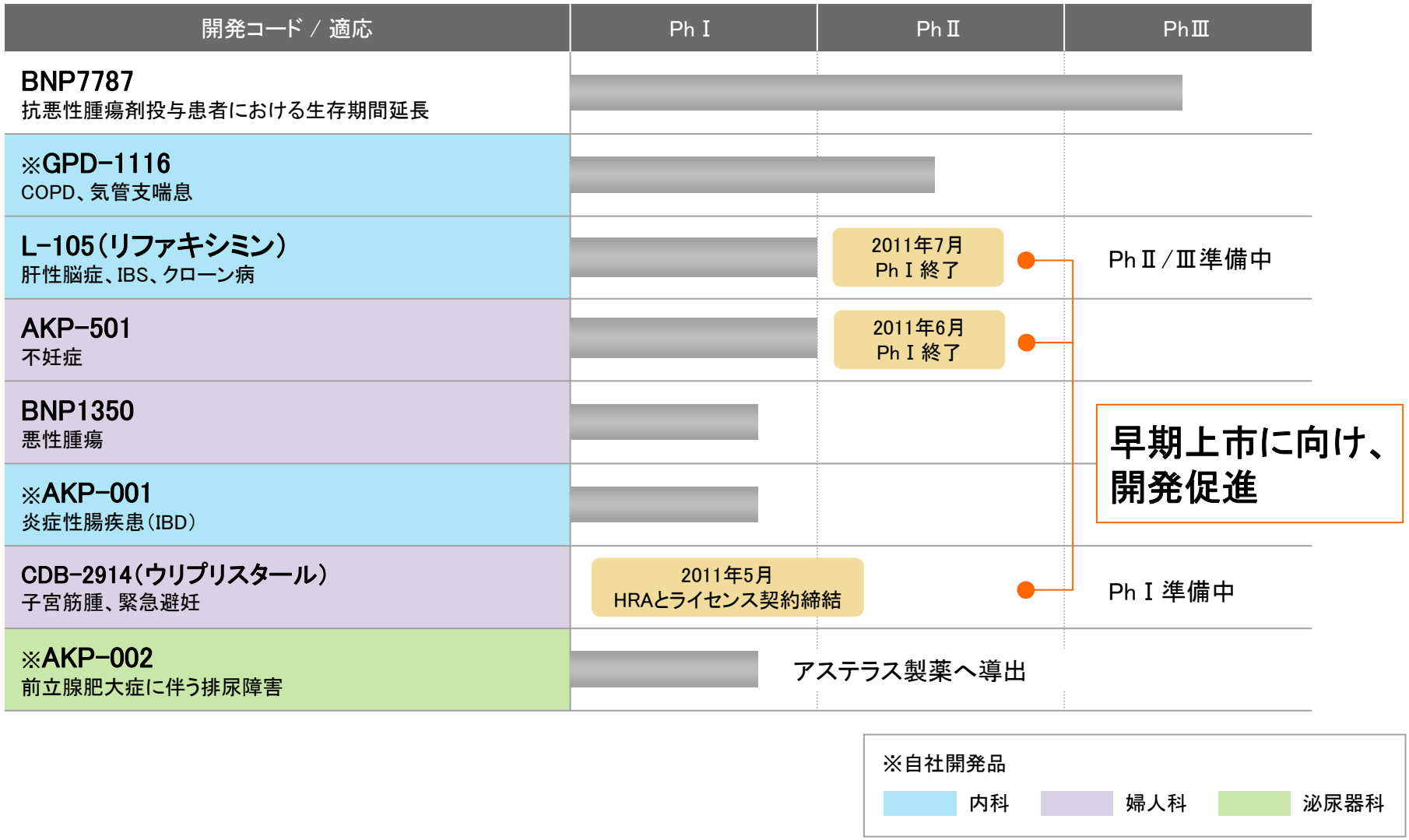
  全国8会場　　参加人数　1,300名(医療関係者対象)

- 医療機関への一般女性向啓発小冊子設置

- 女性の身体と機能に関する内容の冊子を作成、
  学校保健会を通じて保護者へ提供



研究開発の状況（2012年5月現在）



中期経営計画「ASKA PLAN 2012」進捗　― 2010年度、2011年度実績 ―

基本方針

- 「収益の向上」を図り、環境変化に強い企業体質を構築
- あすかの独自性を追求し、競争力を強化

	ASKA PLAN 2012		2010年度	2011年度
新製品	ミンクリア内用散布液0.8%		発売	
	ノルレボ錠			発売
ライフサイクルマネジメント	アルタット	小児用法・用量追加	承認取得	
		細粒		承認取得
	リピディル新剤形		承認取得	リピディル錠発売
	チラーヂン規格追加			承認取得
研究開発	AKP-501　PhⅢ実施			PhⅠ終了
	AKP-002を中心に開発加速		AKP-002導出	
	リファキシミン		導入	PhⅠ終了
	ウリプリスタール			導入
コスト削減と効率化	経費		販管費　削減	販管費　削減
	生産		工場統合・設備増強	
体制	正規従業員数900人台（2009年度 1,053人）		930人	888人

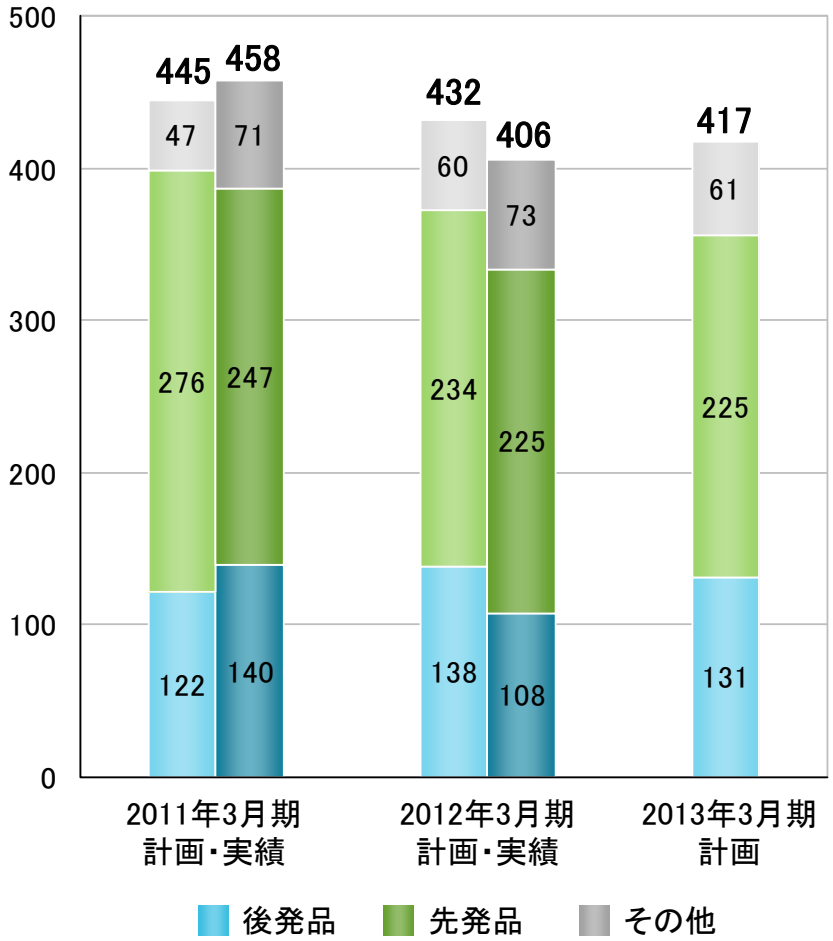
2013年3月期　計画

基本方針

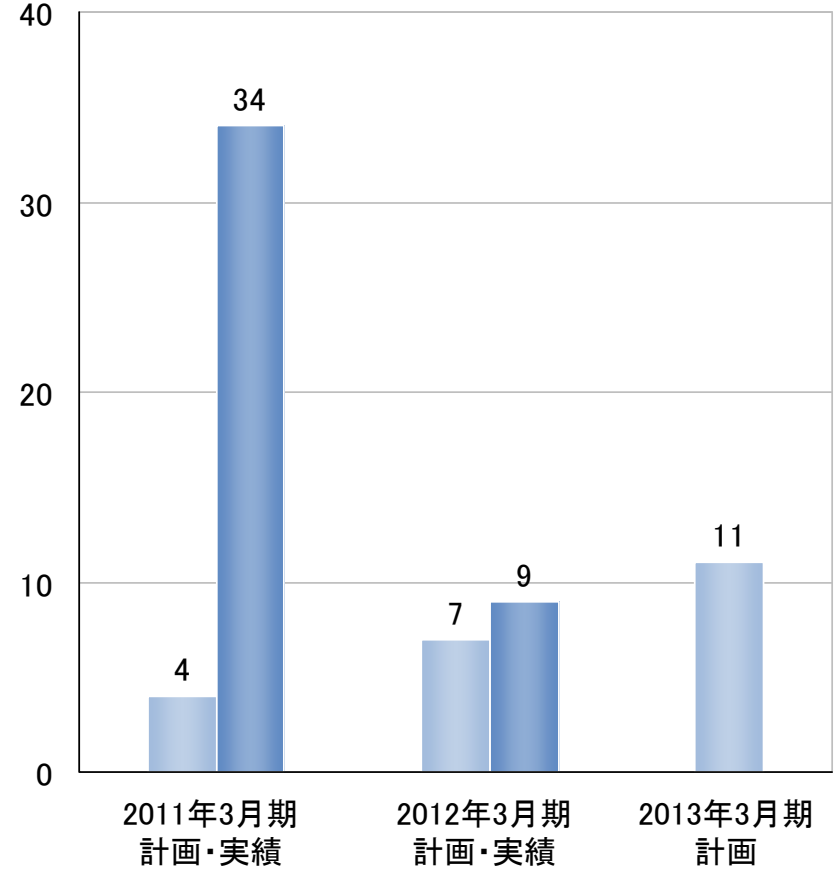
1. 売上高は41,700百万円、営業利益は1,100百万円を目指します（連結）
2. 次期新製品の開発を促進させます
3. 生産設備を拡充し、製品の安定供給体制を強化します
4. 業務改善・改革の積極的な取り組みによりコスト削減を図ります

売上利益計画

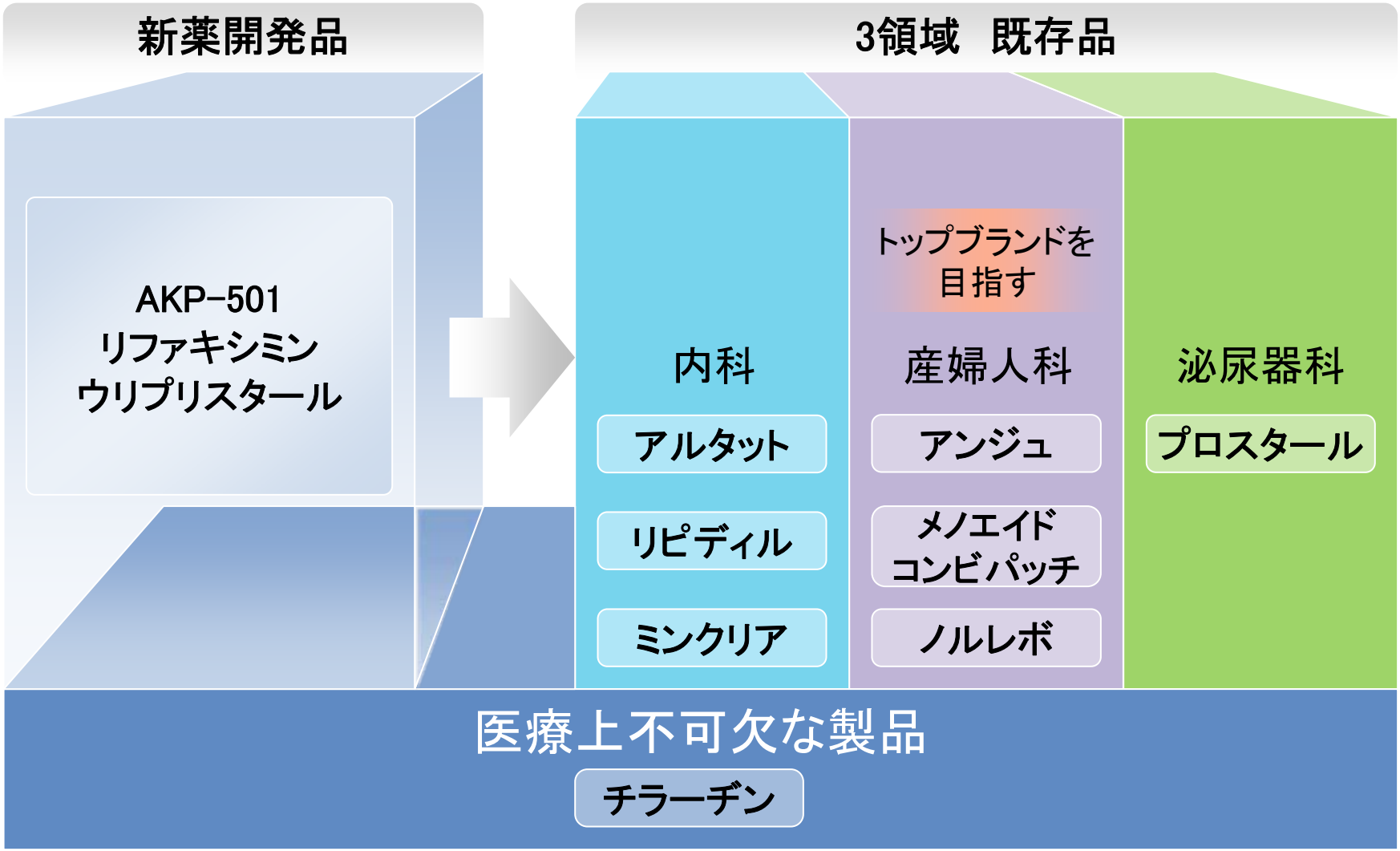
売上高 （億円）



営業利益 （億円）



重点3領域（内科・産婦人科・泌尿器科）への入力強化



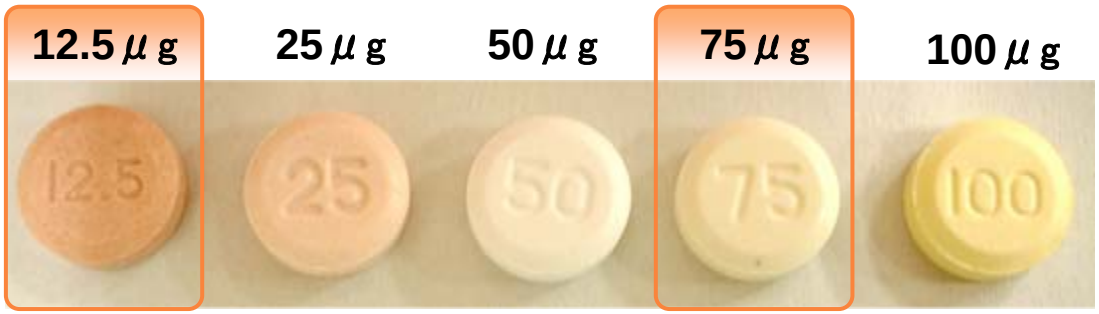
次期新製品の開発促進

	適　応	開発スケジュール
リファキシミン（rifaximin）	肝性脳症	PhⅡ/Ⅲ準備中
ウリプリスタール酢酸エステル（Ulipristal acetate）	子宮筋腫	PhⅠ準備中
AKP-501	不妊症	継続中

3品目の開発に優先して取り組み、早期上市を目指す

新発売品　ライフサイクルマネジメント

チラーヂンS錠12.5μg，75μg　2012年2月承認取得　6月薬価収載予定



規格を増やすことにより
様々な処方に対応

アルタット細粒20%　7月発売予定

2011年1月	アルタットカプセル　小児用法・用量の追加承認
2012年1月	● アルタット細粒　承認取得 ● 細粒剤の特長 ①原薬の苦味をマスキング ②小児の服用を考慮した味・香り



製剤的工夫により小児から高齢者まで服用しやすい細粒剤

後発医薬品への取組み

あすか製薬とあすかActavis製薬で協同し、販売活動を実施する

新発売品

製品名	一般名（先発品）	薬効	発売日
ロサルタンカリウム錠 25mg，50mg，100mg「AA」	ロサルタン （ニューロタン錠）	高血圧治療薬	2012年6月
パロキセチン錠 5mg，10mg，20mg「AA」	パロキセチン （パキシル錠）	抗うつ治療薬	2012年6月
ゾルピデム酒石酸塩錠 5mg，10mg「AA」	ゾルピデム （マイスリー錠）	不眠症治療薬	2012年6月

他　2012年度内　4成分発売予定

あすかActavis製薬の発売予定

- 2013年　8成分
- 2014年　4成分

2012年3月期　連結決算概要

あすか製薬株式会社
常務取締役　大竹 充

損益計算書(連結)

(金額単位:百万円)	2011年3月期	2012年3月期	増減額	増減率
売上高	45,849	40,637	△5,211	△11.4%
売上原価	24,564	22,624	△1,940	△7.9%
売上総利益	21,283	18,014	△3,269	△15.4%
販売費及び一般管理費	17,787	17,078	△708	△4.0%
営業利益	3,496	935	△2,560	△73.2%
経常利益	3,661	1,224	△2,437	△66.6%
特別損失	4,665	497	△4,168	△89.3 %
当期純利益	△790	7	797	― %

事業別売上高(連結)

(金額単位:百万円)	2011年3月期	2012年3月期	構成比	増減額	増減率
医療用医薬品	42,333	36,792	90.5%	△5,540	△13.1%
動物用医薬品	3,189	3,529	8.7%	340	10.7%
その他	326	314	0.8%	△12	△3.7%
合　計	45,849	40,637	100.0%	△5,211	△11.4%

要因

- 医療用医薬品:震災の影響により営業活動に支障、既存品の競争激化
- 動物用医薬品:畜水産事業の伸張

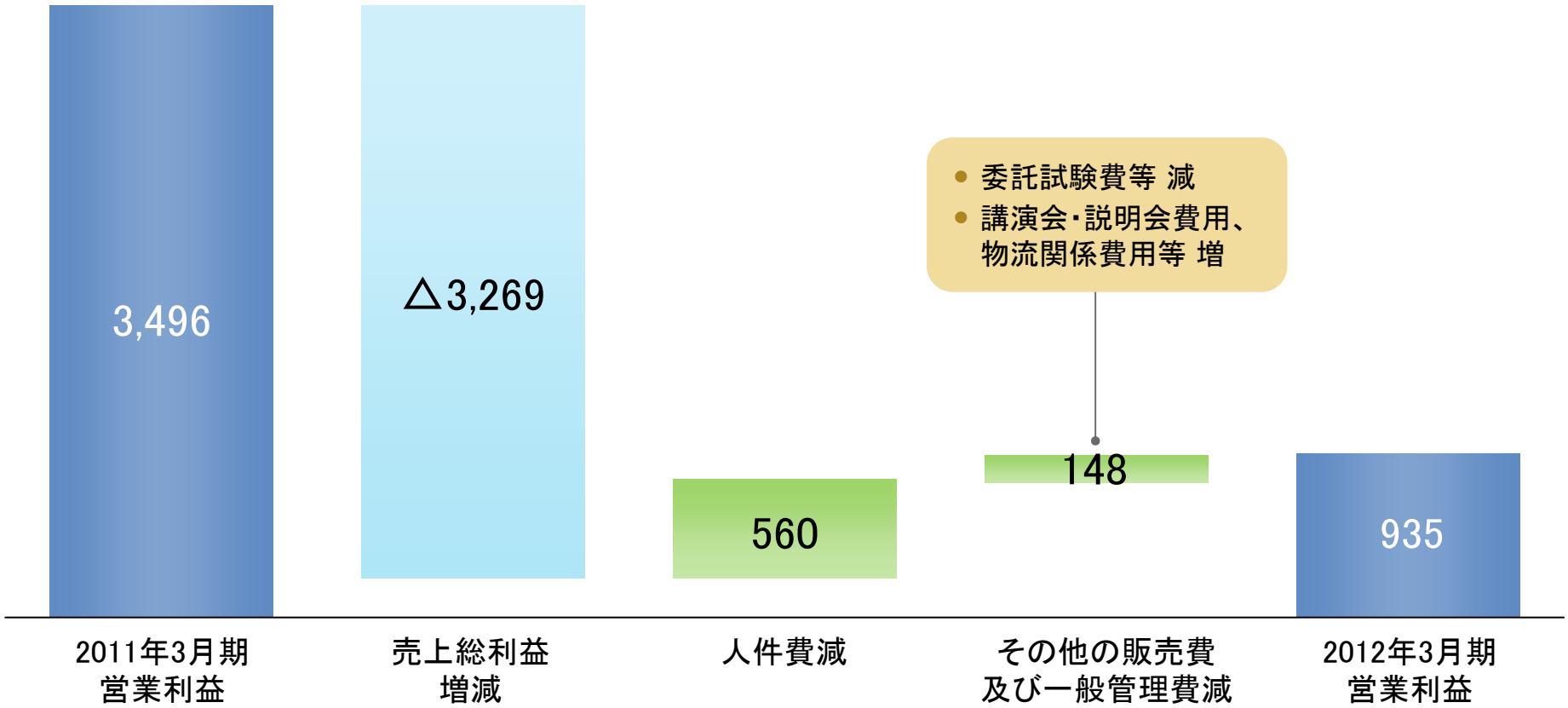
主要製品売上高

領域	製品	2011年3月期	2012年3月期		2013年3月期	
		実績(百万円)	実績(百万円)	前同比(%)	計画(億円)	前年比(%)
内科	セルタッチ	7,774	6,912	88.9	56.5	81.7
	チラーヂン	3,985	4,738	118.9	46.1	97.2
	アルタット	2,261	1,696	75.0	18.2	107.5
	リピディル	4,190	4,834	115.4	46.5	96.1
	※ アムロジピン「あすか」	1,864	1,437	77.1	18.2	126.6
	※ ラミアン	804	554	68.9	6.7	121.6
産婦人科	アンジュ	1,359	1,205	88.6	14.2	117.8
	メノエイド	396	421	106.3	5.2	123.6
	※ HMG	698	677	96.9	6.6	97.5
	※ ゴナピュール	375	253	67.5	3.3	130.8
泌尿器科	プロスタール	2,869	2,153	75.1	22.0	102.1
	※ ビカルタミド	2,050	1,937	94.5	21.2	109.5
	※ リストリーム	714	581	81.4	7.5	128.7
計		29,345	27,403	93.4	272.1	99.3
主要製品計・(主要製品/医療用医薬品)%			69.3%	74.5%		71.4%

※:後発医療用医薬品

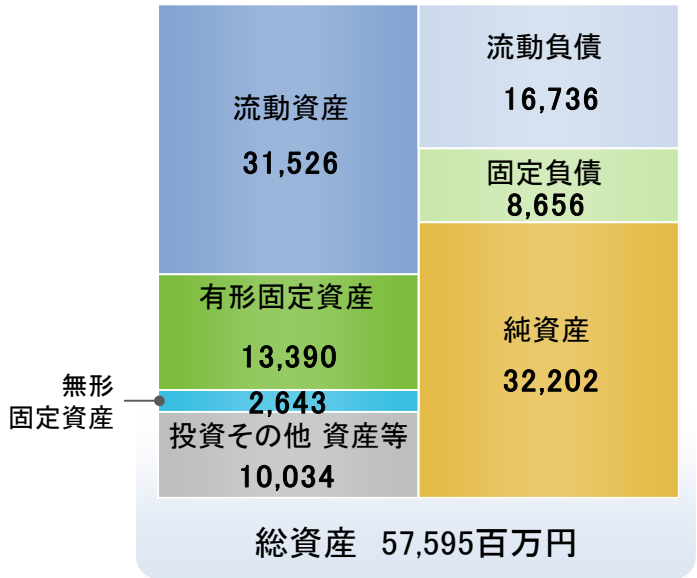
営業利益増減益分析

（単位：百万円）

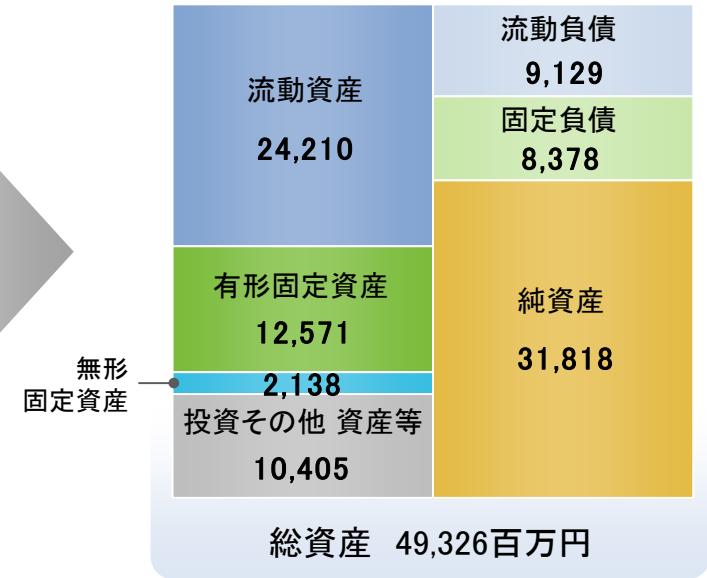


貸借対照表(連結)

2011年3月期末 (百万円)



2012年3月期末 (百万円)



	総資産	流動資産	有形固定資産	無形固定資産	投資その他資産等	流動負債	固定負債	純資産
増減額	△8,269	△7,315	△818	△505	370	△7,607	△278	△383

分析

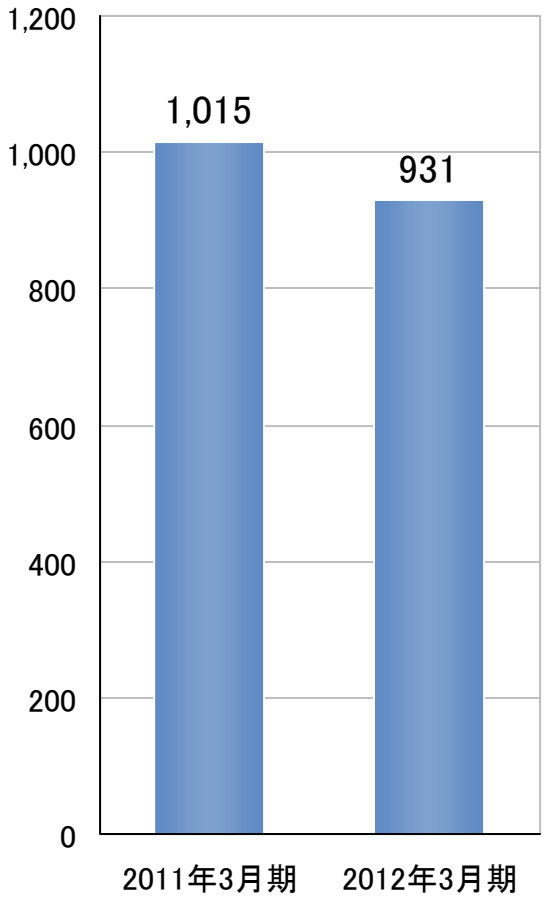
- 流動資産:たな卸資産 2,082、現金及び預金 △1,321、有価証券 △6,993
- 有形固定資産:新規取得 934 、減価償却費 △1,748
- 無形固定資産:新規取得 361 、減価償却費 △864
- 投資その他資産等:投資有価証券 541
- 流動負債:災害損失引当金 △1,328、支払手形及び買掛金 △1,405、短期借入金 △3,685
- 固定負債:長期借入金 △234
- 純資産:利益剰余金 △386

キャッシュ・フロー計算書（連結）

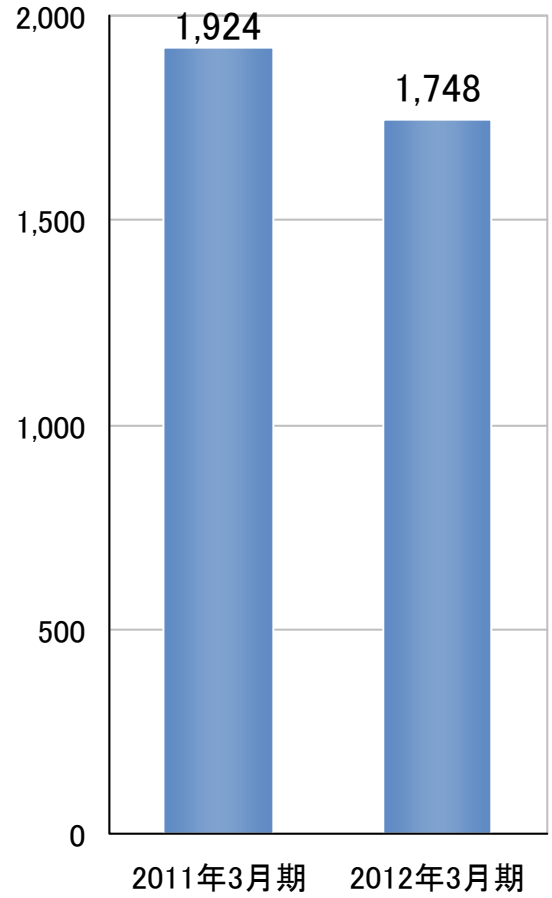
（金額単位：百万円）	2011年3月期	2012年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,558	△2,514
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,575	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,673	△4,470
現金及び現金同等物の期末残高	11,090	4,068

設備投資等の概要

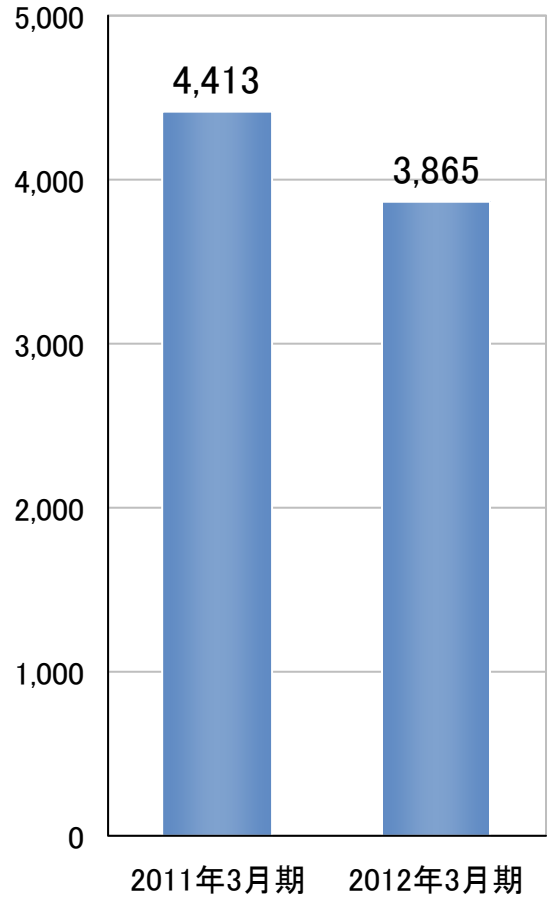
設備投資 （百万円）



減価償却費 （百万円）



研究開発費 （百万円）



2013年3月期計画（連結）

（金額単位：百万円）	2012年3月期 実績	2013年3月期 計画	増減額	増減率
売上高	40,637	41,700	1,063	2.6%
営業利益	935	1,100	165	17.6%
経常利益	1,224	1,400	176	14.4%
特別損失	497	―		―
当期純利益	7	750	743	%

主に医療用医薬品の売上増

・売上原価率 微増
・販管費 減

株主還元について

配当方針

- 2012年3月期は、期末配当を7円とし、中間配当金7円と合わせ年間14円といたします。
- 2013年3月期は、安定配当として年間配当金14円を予定しております。
- 今後の配当につきましては、安定的な配当の継続を基本とし、業績、今後の事業展開および財務状況等を総合的に勘案いたしまして実施し、成果の配分を高める様努めてまいります。

・この資料に含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、
・既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております
・したがって、実際の業績、開発見通し等は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき願います
・医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません

お問い合わせ先

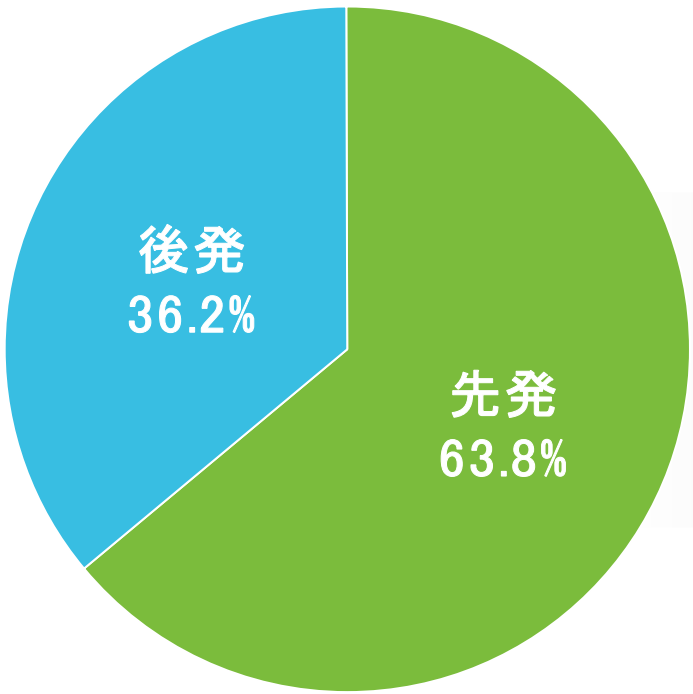
広報部

Tel　：03－5484－8366
e-mail：chiba-k@aska-pharma.co.jp
担当　：千葉　公

あすか製薬株式会社

ご参考：医療用医薬品の売上構成比・伸張率

2011年3月期



売上伸張率
先発：△ 8.8%
後発：△22.7%

2012年3月期

